

7/20 南阿蘇情報8カ国語で発信 インバウンド観光推進に関するパートナーシップ協定調印式



観光地に設置される2次元バーコード付きのパネル

南阿蘇村と一般財団法人モバイルスマートタウン推進財団（東京）が、インバウンド（訪日外国人観光客）の増加に向けた協定を結びました。県内では初めて調印されたこの協定は、8カ国語での情報発信を柱とし、熊本地震で落ち込んだ観光客の回復を目指すもの。

同団体が運営するウェブサイト「Guidoor(ガイドア)」を活用して、村の観光情報を提供。来日前の人に村の魅力を紹介できるほか、詳細情報にアクセスできる2次元コード付きのパネルを村内の観光地に設置し、訪れた人の満足度向上に繋がります。

7/9 地域の見守り活動強化と災害時の応急生活物資供給の連携を 見守り活動及び災害時における応急生活物資供給等に関する協定書調印式



協定書調印式の様子

村と生活協同組合くまもとによる、見守り活動及び災害時における応急生活物資供給等に関する協定書調印式が、役場応接室で行われました。

締結された協定は、生協くまもとが日常の業務活動の中で、地域住民の異変や生活上の支障などに気づいた場合に村へ連絡・通報を行う見守り支援と、災害時に応急生活物資の供給などに協力する包括連携協定となっています。

式には生協くまもと代表理事のほか、吉良村長や関係者が出席。調印後に吉良村長が「この協定により村民が安心・安全に生活できるよう、相互の連携強化が地域の異変や異常への早期対応につながることに期待します」とあいさつしました。

7/24 真っ赤なおいしいトマトをどうぞ JA阿蘇南部トマト部会



トマト部会員さんからトマトを受け取る園児たち

JA阿蘇南部トマト部会（部会長 緒方真一さん 長野）が、村内3つの保育所にトマトを贈呈しました。

久木野保育所には、部会員3人が一箱24個入りのトマト5箱を持って訪問。園児たちからのトマトに関する質問に丁寧に答えた後、代表の園児に手渡しました。箱いっぱいのトマトを笑顔で受け取った園児たちは、お礼に「トマトのうた」を歌いました。

贈呈されたトマトは、園児たちが持ち帰ったほか、給食でも提供されました。

7/21 最後まで泳ぎきり 友だちと高め合って 村学童水泳記録会



児童たちは、競技でも応援でも一生懸命な頑張りを見せていました。

村学童水泳記録会が、南阿蘇村白水B&G海洋センタープールで行われました。

当日は村内5小学校から246人の児童が参加。それぞれが日頃の練習の成果を発揮して全力の泳ぎを見せ、6つの大会新記録が打ち出される記録会となりました。

プログラム最後のリレー競技では、会場全体にその日いちばんの大きな声援と手拍子が響き渡り、児童たちは最後の一人が泳ぎきるまで、全員で声をそろえて応援を続けていました。

7/27 楽しい夏の思い出に 白水保育所・久木野保育所夏祭り

白水保育所、久木野保育所で、それぞれ夏祭りが行われました。

園児たちは、自分たちの手で作り上げたおみこしを担いで園庭に立てられたやぐらを一周。保護者役員の皆さんや先生が用意した、わたがしやかき氷を食べたり、ヨーヨー釣りやお化け屋敷などの出店を回ったりと、どちらの保育所でも大はしゃぎでお祭りを満喫していました。



- ① おみこしの登場後は、やぐらを囲んでみんなで盆踊り
- ② くまモンの登場やヒーローショーなども行われました

久木野保育所



白水保育所

- ① おそろいの法被^{はっぴ}でおみこしを担ぐ園児たち
- ② お化け屋敷では、怖くて泣いてしまう子もいれば、笑顔で楽しむ子も

8/2 南阿蘇の夏、大盛況の一夜 あそ望の郷くぎの夏まつり



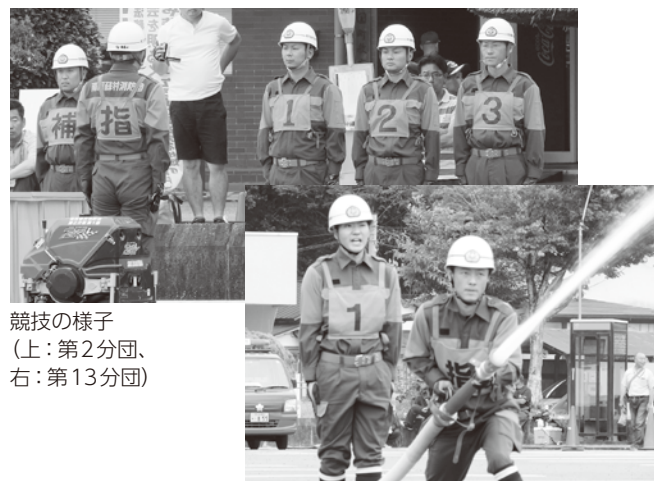
20組が参加し盛り上がった浴衣コンテスト

「あそ望の郷くぎの夏まつり」が、道の駅あそ望の郷くぎの駐車場で開催されました。

ステージイベントでは、フラダンス、タヒチアンダンスや舞踊の披露、猿まわしやバルーンアートのショーなどが行われ、子どもたちはステージ前に集まって見入っていました。浴衣コンテストには来場者が参加し、審査員や観客にそれぞれアピール。3位までの入賞者には浴衣セットが贈られました。

そのほか、ライブやお楽しみ抽選会などの催しもあり、最後の花火大会までたくさんの人で賑わっていました。

7/29 訓練の成果を発揮 第29回阿蘇郡消防操法大会



競技の様子
(上：第2分団、
右：第13分団)

消防操法技術を競う第29回阿蘇郡消防操法大会が7月29日、南小国町役場駐車場で開催されました。

大会には、郡内6町村からポンプ車の部に4分団、小型ポンプの部に11分団が出場。

本村からは、6月に開催された村大会で好成績を収めた第2分団(白川)と第13分団(喜多、栃木)が、小型ポンプの部に出場しました。入賞は逃したものの、両分団とも機敏な動きと技術を披露しました。

8/4 気迫に満ちた剣士の熱戦 第13回南阿蘇名水旗剣道大会



剣士たちによる熱戦が行われた会場

「第13回南阿蘇名水旗剣道大会」が、旧白水中学校体育館・白水小学校体育館で開催されました。

本年度も県内外から100チーム以上が参加。それぞれに日頃の稽古の成果を発揮しようと、白熱した試合が繰り広げられました。

【結果 ①優勝 ②準優勝 ③第三位】

小学校の部

①合志少年剣道クラブ ②津森誠心会 ③東部剣友会・菊池白龍館

中学男子の部

①菊池北中学校 ②皎々館 ③高森中学校・泗水中学校

中学女子の部

①南阿蘇道場 ②大津武道館 ③南阿蘇中学校・大津北中学校

8/2 新たな学習支援の場 南阿蘇村放課後英数教室 開講式



開講式後、第1回目の教室が行われました。

「南阿蘇村放課後英数教室」の開講式が、南阿蘇中学校体育館で行われました。これは、熊本地震以降、アクセスや経済的な理由から子どもたちが民間の塾へ通いづらという状況を受け、高校受験の支援を目的として、村教育委員会主催で実施されるもの。

対象は南阿蘇中学校3年生。教科は英語と数学で、講師は元学校教員や塾講師など。受講者は基礎・標準・発展の3コースから自分の学習段階に合ったクラスを選択し、週4日間、放課後に学校の空き教室で学びます。

8/14 長年続く盛り上がり 両併夏まつり



両併小学校児童による「両併にぎやか音頭」

「両併夏まつり」(地元青壮年部、同女性部主催)が両併小学校運動場で開催され、地域の皆さんやお盆で帰省中の人など、多くの人を訪れました。

ステージでは、子どもたちが「両併子どもにわか」、「大阿蘇名水太鼓」、「Ryo! Hey! ダンス」などで会場を沸かせたほか、大人が演じる「両併肥後にわか」や「新町にわか」、「南阿蘇エイサー隊」の演舞などが披露されました。シンガーソングライター MICAさんのライブの後には花火が上がリ、最後まで盛り上がりっぱなしでした。

8/6, 13, 20 楽しく学ぶ水辺の活動体験 B&G平成30年度 プールで楽しく遊ぼう! 水辺の安全教室~プールでカヌー体験~



カヌーの操船方法を教わる参加児童たち

白水B&G海洋センタープールで、8月6日、13日、20日に「水辺の安全教室~プールでカヌー体験~」が行われ、申込みをした村内の小学3年生~6年生が参加しました。

参加者は、ライフジャケットの浮遊体験、ペットボトルを使った救命・救助方法などを学んだほか、SUP(スタンドアップパドルボード)やカヌーの体験を通して、水辺で安全に楽しく活動するために『セルフレスキュー(自分の身は自分で守る)』の意識を高める学習に真剣に取り組んでいました。